

総合索引

30年

1月～6月

No.3341～3364

経財ニュース・トピックス

✳️会計基準等✳️

収益認識

ASBJ 検針日基準は追加候補に……3343(1/22)

ASBJ 代替的取扱いの追加は有償支給のみ……3353(4/2)

金融庁 収益認識会計基準対応で財規等改正……3363(6/18)

仮想通貨

ASBJ 仮想通貨の会計処理 修正文案を検討……3349(3/5)

ASBJ 仮想通貨とマイナス金利、各実務対応報告を公表……3351(3/19)

企業結合

ASBJ 資本連結実務指針と減損適用指針を改正へ……3345(2/5)

結合基準の「遡及修正」見直しへ……3351(3/19)

金融商品

ASBJ 「時価」に関する会計基準・適用指針の開発へ……3357(5/7)

ASBJ 「時価」に関する会計基準等公開草案の文案を検討……3359(5/21)

在外子会社等

ASBJ 在外子会社等の会計処理に関する取扱いを改正へ……3344(1/29)

在外子会社等の会計処理に関する取扱いの改正案公表……3361(6/4)

税効果

ASBJ 税効果会計の見直し、全工程終了へ……3347(2/19)

有償新株予約権

ASBJ 有償新株予約権、実務対応報告で費用計上を明確化……3343(1/22)

リース

リース専門委 IFRSとの整合を図る必要性等を検討へ……3342(1/15)

ASBJ 日本のリース基準に関する議論を開始……3363(6/18)

その他

「中小企業の会計に関する指針」を改正……3356(4/23)

✳️国際会計基準(IFRS)等✳️

IFRS任意適用

IFRS初度適用 第2～3Qから移行の事例も……3348(2/26)

概念フレームワーク

IASB 新概念フレームワークが完成……3354(4/9)

修正国際基準 (JMIS)

- ASBJ IFRS第16号「リース」, 削除・
修正せず受け入れへ……………3346(2/12)
- ASBJ 修正国際基準を改正……………3355(4/16)
- ASBJ 修正国際基準改正案でリース受
け入れ……………3363(6/18)

※監査・レビュー※**金融庁**

- 会計審・監査部会 KAMの適用時期等
を議論……………3345(2/5)
- IFIARが「2017年検査指摘事項報告書」
を公表……………3351(3/19)
- 金融庁 KAM対応で監査基準改訂案固
まる……………3357(5/7)
- 金融庁 KAM記載を導入へ……………3358(5/14)

日本公認会計士協会 (JICPA)

- 医療法人の監査 適切な監査時間確保等
を要請……………3342(1/15)
- 監査時間 報酬上回る増加率……………3344(1/29)
- 監査担当者のインターバル期間を細分化
……………3345(2/5)
- AQIに関する研究報告案を公表……………3351(3/19)
- 「期末監査期間等に関する実態調査報告
書」を公表……………3352(3/26)
- 仮想通貨交換業者の財務諸表監査 留意
点を示す……………3353(4/2)
- 開示すべき重要な不備, 54%が有報の
訂正に伴うもの……………3355(4/16)
- 会計士の倫理規則等を改正, 違法行為対
応規定を新設……………3358(5/14)
- 監査報酬 引き続き増加傾向……………3362(6/11)

その他

- 自民党 企業会計小委で会計監査を巡る
最近の動向議論……………3351(3/19)
- 監査基準改訂案へのコメント……………3364(6/25)

※ディスクロージャー※**金商法開示**

- 有報と事業報告等の一体的開示促進のた
め環境整備……………3342(1/15)
- フェア・ディスクロージャー・ルールを
本年4月施行……………3342(1/15)
- 金融庁・金融審 財務情報と非財務情
報の充実に向け議論……………3344(1/29)
- 金融庁 開示内容の共通化・合理化で開
示府令改正……………3345(2/5)
- 金融庁 「重要情報」は上場会社の実情
に応じた管理を……………3346(2/12)
- JICPA 「一体的開示のための取組」に
ついて会長声明……………3348(2/26)
- 政策保有株式等に係る情報提供のあり方
議論……………3349(3/5)
- 改正税効果会計基準等を受けて財規等改
正……………3353(4/2)
- 有報 繰延税金資産の回収可能性などに
留意を……………3353(4/2)
- FASF 一体的開示のための有報の記載
例公表……………3354(4/9)
- 海外投資家は政策保有株縮減や非財務情
報充実を期待……………3355(4/16)
- 金融庁 財規等改正案10本を公表……………3356(4/23)
- ICO中心に仮想通貨を巡る諸問題の状
況を確認……………3356(4/23)
- 金融庁・金融審 ディスクロWGの論
点について意見募集開始……………3357(5/7)
- 金融庁 金融審議会ディスクロWGを
開催……………3363(6/18)
- 未来投資戦略2018を閣議決定……………3364(6/25)

取引所開示

- 四半期決算短信 サマリーのみ先行開示
した初の事例……………3359(5/21)
- 東証 2018年3月期決算発表状況を公
表……………3363(6/18)

週間「適時開示」ニュース

(12/19 ~ 1/8).....	3342(1/15)
(1/9 ~ 1/15).....	3343(1/22)
(1/16 ~ 1/22).....	3344(1/29)
(1/23 ~ 1/29).....	3345(2/5)
(1/30 ~ 2/5).....	3346(2/12)
(2/6 ~ 2/12).....	3347(2/19)
(2/13 ~ 2/19).....	3348(2/26)
(2/20 ~ 2/26).....	3349(3/5)
(2/27 ~ 3/5).....	3350(3/12)
(3/6 ~ 3/12).....	3351(3/19)
(3/13 ~ 3/19).....	3352(3/26)
(3/20 ~ 3/26).....	3353(4/2)
(3/27 ~ 4/2).....	3354(4/9)
(4/3 ~ 4/9).....	3355(4/16)
(4/10 ~ 4/16).....	3356(4/23)
(4/17 ~ 4/23).....	3357(5/7)
(4/24 ~ 5/7).....	3358(5/14)
(5/8 ~ 5/14).....	3359(5/21)
(5/15 ~ 5/28).....	3361(6/4)
(5/29 ~ 6/4).....	3362(6/11)
(6/5 ~ 6/11).....	3363(6/18)
(6/12 ~ 6/18).....	3364(6/25)

＊会社法＊

法制審・会社法制部会 中間試案を次回 取りまとめ.....	3344(1/29)
法務省 会社法制の見直しに関する中間 試案で意見募集.....	3349(3/5)
法務省 会社法施行規則及び会社計算規 則を改正.....	3354(4/9)
東証 2018年3月期の株主総会 集中 度合いは31.7%に.....	3358(5/14)
法制審 株主総会資料の電子提供、上場 会社に義務付けへ.....	3359(5/21)

＊コーポレート・ガバナンス＊

取締役協会 ガバナンス大賞に花王	3347(2/19)
不祥事「予防」の取組み示す.....	3349(3/5)
CGコード改訂案と、投資家と企業の対 話指針案を公表.....	3353(4/2)
日本取引所 不祥事予防のプリンシプル 公表.....	3355(4/16)
ガバナンス改革 社外取締役活用等が論 点.....	3361(6/4)
東証 コーポレートガバナンス・コード を改訂.....	3362(6/11)

＊企業動向＊**本誌調査**

IPOは96件 前年より10件増加.....	3342(1/15)
《トピックスプラス》上場企業の3割程 度がPBR1.0未満 市場は減損含みと 低収益力を反映か.....	3342(1/15)
ICOの会計処理 四半期末では時価評 価せず.....	3344(1/29)
米国税制改革法、影響を開示する会社相 次ぐ.....	3347(2/19)
ICOの会計処理 一部は四半期末の時 価評価に変更.....	3348(2/26)
有償新株予約権、実務対応報告公表後も 発行表明相次ぐ.....	3348(2/26)
有報等提出遅延による上場廃止、過去5 年で4社.....	3350(3/12)
《トピックスプラス》監査人交代 10年 間で約1,000件.....	3350(3/12)
《トピックスプラス》準大手・中小法人 への交代が目立つ.....	3352(3/26)
《トピックスプラス》148社が複数回交 代 3年で交代が最多.....	3354(4/9)
《トピックスプラス》交代理由 8割が 「任期満了」を記載.....	3357(5/7)

《トピックスプラス》「監査報酬」理由の 交代 6割超が報酬減……………	3358(5/14)
収益認識基準 短信に早期適用日記載の 事例も……………	3359(5/21)
決算短信、Non-GAAPの経営成績を併 記した事例も……………	3360(5/28)
2018年3月期 改正税効果会計基準の 早期適用は16社……………	3361(6/4)
《トピックスプラス》有報の役員報酬開 示を事業報告と共通化した会社も ……………	3364(6/25)

週刊M&Aニュース

(2017/12/16 ~ 2017/12/22)……………	3341(1/8)
(2017/12/23 ~ 2018/1/12)……………	3343(1/22)
(2018/1/13 ~ 2018/1/19)……………	3344(1/29)
(2018/1/20 ~ 2018/1/26)……………	3345(2/5)
(2018/1/27 ~ 2018/2/2)……………	3346(2/12)
(2018/2/3 ~ 2018/2/9)……………	3347(2/19)
(2018/2/10 ~ 2018/2/16)……………	3348(2/26)
(2018/2/17 ~ 2018/2/23)……………	3349(3/5)
(2018/2/24 ~ 2018/3/2)……………	3350(3/12)
(2018/3/3 ~ 2018/3/9)……………	3351(3/19)
(2018/3/10 ~ 2018/3/16)……………	3352(3/26)
(2018/3/17 ~ 2018/3/23)……………	3353(4/2)
(2018/3/24 ~ 2018/3/30)……………	3354(4/9)
(2018/3/31 ~ 2018/4/6)……………	3355(4/16)
(2018/4/7 ~ 2018/4/13)……………	3356(4/23)
(2018/4/14 ~ 2018/4/20)……………	3357(5/7)
(2018/4/21 ~ 2018/5/4)……………	3358(5/14)
(2018/5/5 ~ 2018/5/11)……………	3359(5/21)
(2018/5/12 ~ 2018/5/18)……………	3360(5/28)
(2018/5/19 ~ 2018/5/25)……………	3361(6/4)
(2018/5/26 ~ 2018/6/1)……………	3362(6/11)
(2018/6/2 ~ 2018/6/8)……………	3363(6/18)
(2018/6/9 ~ 2018/6/15)……………	3364(6/25)

※税務※

30年度税制改正 法人税法改正案を国 会提出……………	3346(2/12)
30年度税制改正 ポイントの取扱いは 通達で明らかに……………	3347(2/19)
《トピックスプラス》法人税の新収益基 準対応 税法の体系と「法22条の2」 新設の意味……………	3360(5/28)
国税庁 法人税基本通達等を改正……………	3362(6/11)

※学会・セミナー※

役員目指す女性会計士へ 限定セミナー 開催……………	3342(1/15)
監査役協 第86回全国会議を開催……………	3356(4/23)
JICPA 7月23日に会計士制度70周年 記念講演会……………	3362(6/11)

※その他※

JICPA 中小企業の事業承継支援に関す る検討事項を例示……………	3343(1/22)
IFRS財団アジア・オセアニアオフィス の新ディレクターに高橋真人氏……………	3353(4/2)
海外M&A 実行「前」と「後」が重要 ……………	3355(4/16)
日本オラクル AI搭載ERPで経理業務 の合理化支援……………	3356(4/23)
経産省 開示と対話の促進に向けた視 点・アクションを提言……………	3360(5/28)
MCF 収益認識に関する業界指針作成 に着手……………	3361(6/4)
効率化進む経理部 人材には知識求める 傾向……………	3361(6/4)
金融庁 「投資家と企業の対話ガイドラ イン」公表……………	3362(6/11)
JICPA 会計リテラシー教育の重要性を 提言……………	3362(6/11)

ミニファイル

✳️会計基準等✳️

収益認識

契約の結合	3342(1/15)
取引価格の変動	3345(2/5)
収益認識基準と「未適用」注記	3353(4/2)
検針日基準の取扱い	3355(4/16)
スマホアプリの収益認識	3356(4/23)
有償支給取引の取扱い	3364(6/25)

仮想通貨

活発な市場	3352(3/26)
ICO等の基準開発	3355(4/16)
仮想通貨実務対応報告の早期適用	3360(5/28)

金融商品

公正価値測定ガイダンス・開示	3354(4/9)
----------------	-----------

税効果

在外子会社の税効果会計	3343(1/22)
個別の税効果注記	3348(2/26)
評価性引当額の注記の範囲	3350(3/12)
税効果プロジェクトの今後	3352(3/26)
改正税効果会計基準の早期適用	3354(4/9)
将来加算一時差異	3360(5/28)
改正税効果会計基準と繰越欠損金	3363(6/18)

✳️監査・レビュー✳️

AQI	3344(1/29)
KAMの適用対象	3357(5/7)
計算書類承認の特例	3358(5/14)

✳️ディスクロージャー✳️

金商法開示

大株主の状況	3349(3/5)
FDルールの重要情報	3351(3/19)
注記情報の充実	3358(5/14)

偶発債務の開示	3361(6/4)
---------	-----------

新株予約権等の状況	3362(6/11)
-----------	------------

取引所開示

主要株主の異動	3347(2/19)
業績予想の修正開示	3357(5/7)
端数等の処理	3359(5/21)

✳️会社法✳️

株主総会資料の電子提供	3348(2/26)
株式交換と株式交付	3350(3/12)
会社補償とD&O保険	3351(3/19)
社債管理補助者制度	3356(4/23)
社外取締役の設置義務付け	3359(5/21)

✳️コーポレート・ガバナンス✳️

ESG投資	3342(1/15)
SDGs	3344(1/29)
相談役・顧問等の開示	3346(2/12)
政策保有株式の縮減	3361(6/4)
資本コスト	3362(6/11)
非財務情報の開示	3363(6/18)

✳️税務✳️

割賦基準と経過措置	3343(1/22)
延払基準廃止の例外	3347(2/19)
延払基準廃止とキャッシュ・ポジション	3349(3/5)

✳️その他✳️

RPA導入側の会計処理	3346(2/12)
公表措置	3353(4/2)
商品券回収損失引当金	3364(6/25)

解説

✳️会計基準・会計実務等✳️

■厳選！現場からの緊急相談Q & A

有限責任監査法人トーマツ

第48回 連結納税制度を適用する場合の税効果会計（その2）……………3342(1/15)

石川 慶

第49回 金融商品の時価開示……………3347(2/19)

近藤 哲也

第50回 減損会計の留意点①……………3351(3/19)

佐瀬 剛

第51回 将来キャッシュ・フロー等の「割引率」の決定……………3358(5/14)

永江 孝幸

■いまさらきけない会計基準等と実務のポイント

第18回 研究開発費に係る会計処理……………3341(1/8)

新日本有限責任監査法人 安福 健也

■在外子会社の連結

第10回 連結キャッシュ・フロー計算書の作成（簡便法）……………3342(1/15)

第11回（最終回）確認問題と解答・解説……………3344(1/29)

株式会社ラウレア 代表取締役

公認会計士 飯塚 幸子

■経理のためのエクセル実践講座

第1回 経理業務とエクセルのツカエル関係……………3363(6/18)

管理会計ラボ株式会社 代表取締役

公認会計士 梅澤 真由美

■新会計基準等解説

・実務対応報告第36号「従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引に関する取扱い」の解説……………3350(3/12)

企業会計基準委員会 副委員長 小賀坂 敦

ディレクター 西田 裕志

・企業会計基準第28号「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の概要……………3352(3/26)

企業会計基準委員会 専門研究員 三宮 朋広

3つの閲覧推奨TED Talks番組, 証券訴訟増加で保険料アップの懸念, その他……………	3346(2/12)
M&Aの失敗を避けるには, COSOがESGに関連したERMの草案, その他……………	3347(2/19)
米国政府の決算と監査結果, Big4解体論……………	3348(2/26)
金融業での不正発生内容, サイバーセキュリティ開示の新基準, その他……………	3349(3/5)
監査人強制交代制と効果, 仮想通貨関連不正拡大と取り締まり強化……………	3350(3/12)
革新的企業が優位性を維持する4つの方法, 会計士資格の相互承認, その他……………	3351(3/19)
保守的会計で訴訟リスク低下, スポーツイベントと業務能率低下コスト, その他……………	3352(3/26)
リスク管理の必要性と対応遅れ, SEC内部通報報償金の最高額更新, その他……………	3353(4/2)
先見性があるCFOの業務スキルへの投資, 新IFRSフレームワーク, その他……………	3354(4/9)
リスク・マネジメントで犯すミスとその対応, 監査人に対するリスク……………	3355(4/16)
ばらばらの規制で多額のロス発生, サイバー攻撃に対する監視, その他……………	3356(4/23)
会計に関する代表訴訟が大幅増加, 新しい原価計算方法……………	3357(5/7)
事業を成功させる意思決定要因, SEC投資家保護ツール, その他……………	3358(5/14)
企業の成長維持でCFOが留意すべき3項目, GAO: IRSの検査結果, その他……………	3359(5/21)
カリリオン破綻関連の報告書, 今夏にもブロックチェーンで会計帳簿, その他……………	3360(5/28)
デジタルによる創造的破壊時代での新たなスキル, 報償制度の再考, その他……………	3361(6/4)
財務業務はロボットにより自動化, 監査業界再編の必要性……………	3362(6/11)
仮想通貨被害額半年で11億ドル, Big 4分割危機が現実味を帯びてきた, その他……………	3363(6/18)
企業の信頼性を確保するツールキット, 米国での租税回避の規模, その他……………	3364(6/25)

飯田公認会計士事務所 飯田 信夫

■世界の会計事務所から

第17回 トルコ 2つの決算書の間で揺れるトルコ……………	3348(2/26)
-------------------------------	------------

KPMGトルコ イスタンブール事務所

シニアマネジャー 平沼 美佳

第18回 UAE アラブ首長国連邦 (UAE) の付加価値税 (VAT)……………	3352(3/26)
---	------------

KPMGドバイ事務所

シニアマネジャー 齊藤 賢一

■米国税制改正の日本企業への影響

・米国税制改正の在米日本企業へのインパクト……………	3344(1/29)
----------------------------	------------

アーンスト・アンド・ヤングLLP

パートナー 秦 正彦

パートナー 野本 誠

・3月期決算対策 米国税制改革法の制定と日本企業への影響……………	3350(3/12)
-----------------------------------	------------

新日本有限責任監査法人 吉田 剛

✳国際会計基準(IAS/IFRS)関係✳

■IFRSをめぐる動向

PwCあらた有限責任監査法人

第102回	IAS第37号「引当金、偶発債務及び偶発資産」－契約が不利であるか否かを評価する際に考慮されるコスト	3344(1/29)	掛水 祐哉
第103回	動的リスク管理 (マクロヘッジ)	3347(2/19)	浅井 敬子
第104回	「のれん及び減損」プロジェクトの最近の動き	3351(3/19)	松永 貴志
第105回	動的リスク管理の検討状況	3360(5/28)	川端 稔
第106回	「のれん及び減損」プロジェクトの最近の動き (2018年2月～5月までの審議状況)	3363(6/18)	大澤 美幸

■Q & A コーナー 気になる論点

(205)	仮想通貨と収益認識 (3)	3342(1/15)
(206)	取得した資産グループの当初測定	3344(1/29)
(207)	IASBにおける基本財務諸表の検討 (1)	3346(2/12)
(208)	IASBにおける基本財務諸表の検討 (2)	3348(2/26)
(209)	IASBにおける基本財務諸表の検討 (3)	3350(3/12)
(210)	税効果会計 (1)	3352(3/26)
(211)	税効果会計 (2)	3354(4/9)
(212)	IASB概念フレームワークの改正 (1)	3356(4/23)
(213)	IASBの概念フレームワークの改正 (2)	3357(5/7)
(214)	IASBの概念フレームワークの改正 (3)	3358(5/14)
(215)	IASBの概念フレームワークの改正 (4)	3360(5/28)
(216)	IASBの概念フレームワークの改正 (5)	3362(6/11)
(217)	IASBの概念フレームワークの改正 (6)	3364(6/25)

早稲田大学大学院 会計研究科 教授 秋葉 賢一

■世界のIFRS適用事例

Case7	工事進捗度の決定方法	3349(3/5)
Case8	超インフレ経済下における財務報告	3356(4/23)
Case9	棚卸資産原価の測定方法	3361(6/4)
Case10	減損損失の戻入れ	3364(6/25)

■IFRS第17号『保険契約』の適用に向けて

有限責任 あずさ監査法人

第1回 2018年2月開催TRGの解説……………3354(4/9)

藤原 初美/山下 光

第2回 2018年5月開催TRGの解説……………3364(6/25)

関 賢二/山下 光

■【投資家が求める開示】企業分析の視点からみたIFRS財務諸表

第3回 旅するデータ……………3364(6/25)

野村総合研究所 上級研究員 三井 千絵

■その他

・IFRS財団アジア・オセアニアオフィス～これまでの活動実績と今後への期待……………3343(1/22)

IFRS財団アジア・オセアニアオフィス

ディレクター 竹村 光広

ディスクロージャー

■ディスクロージャーを巡る国際的な動向

企業会計基準委員会 (ASBJ)

第1回 IASBによる財務報告におけるコミュニケーションの改善……………3345(2/5)

川西 安喜

第2回 IASBの開示原則DPとASBJにおける議論 (1)……………3347(2/19)

小西 健太郎

第3回 IASBの開示原則DPとASBJにおける議論 (2)……………3349(3/5)

小西 健太郎

第4回 IASBの開示原則DPとASBJにおける議論 (3)……………3351(3/19)

小西 健太郎

第5回 IASB公開草案「『重要性がある』の定義」及びIFRS実務記述書第2号「重要性の判断の行使」の概要……………3353(4/2)

大津 喬章

第6回 IASBによる会計方針と会計上の見積りの区別の明確化……………3355(4/16)

豊岳 光晴

第7回 セグメント情報の改善を巡るIASBとFASBの動向……………3357(5/7)

林 良生

第8回 IASBの基本財務諸表プロジェクト (1) (財務業績計算書の構成)……………3359(5/21)

石下 絢子

第9回 IASBの基本財務諸表プロジェクト(2)(経営者業績指標(MPM))	3361(6/4)	小西 健太郎
最終回 IASBの基本財務諸表プロジェクト(3)	3363(6/18)	蔦永 竜一

■注記実務の留意点

		仰星監査法人
第3回 退職給付関係注記	3342(1/15)	森 崇
第4回 金融商品に関する注記	3345(2/5)	岡田 健司
第5回 重要な後発事象	3346(2/12)	市川 宏輔
第6回 セグメント情報等	3348(2/26)	奥澤 望
第7回 税効果会計に関する注記	3350(3/12)	大川 泰広
第8回(最終回) 関連当事者情報	3355(4/16)	廣田 拓爾

■事例から学ぶ適時開示

		東京証券取引所 上場部 ディスクロージャー企画グループ
第1回 適時開示制度の概要と不適正な開示の発生傾向について	3355(4/16)	新井 琢磨
第2回 決定事実に係る不適正な開示の事例・留意事項	3359(5/21)	柴田 崇史

■平成30年3月期に係る開示

・企業内容等の開示に関する内閣府令等の改正	3351(3/19)	金融庁 総務企画局 企業開示課 開示企画調整官 大谷 潤 課長補佐 上利 悟史 課長補佐 堀内 隼 係長 岡村 健史
・3月期決算対策 平成30年3月期決算における開示と注記に係る留意点	3354(4/9)	仰星監査法人 濱田 善彦
・決算短信・四半期決算短信の開示を巡る動向	3355(4/16)	東京証券取引所 上場部 前川 和俊

- ・有価証券報告書 作成上の留意点 (平成30年3月期提出用)……………3356(4/23)
財務会計基準機構 企画・開示室 高野 裕郎
- ・「有価証券報告書の開示に関する事項ー『一体的開示をより行いやすくするための環境整備に向けた対応について』を踏まえた取組ー」の概要……………3358(5/14)
財務会計基準機構 企画・開示室 高野 裕郎

■その他

- ・新春特別寄稿 ディスクロージャー・企業会計等をめぐる動向……………3341(1/8)
金融庁 総務企画局 企業開示課長 田原 泰雅
- ・フェア・ディスクロージャー・ルールに係る政令・内閣府令等の解説……………3353(4/2)
金融庁 総務企画局 企業開示課 開示企画調整官 大谷 潤
課長補佐 渡部 孝彦
専門官 小中 涼
係長 木崎 真人
- ・上場企業のための 自己株券買付状況報告書の作成に関するQ&A……………3357(5/7)
株式会社プロネクサス ディスクロージャー相談第2部
金商法グループ 菅原 史織

✳️上場制度✳️

- ・上場制度を巡る2017年の回顧と2018年の展望……………3343(1/22)
東京証券取引所 上場部長 林 謙太郎
- ・最近のIPO関連トピックス (前編)……………3352(3/26)
- ・最近のIPO関連トピックス (後編)……………3353(4/2)
東京証券取引所 上場推進部 橋本 梢

✳️監査✳️

- ・公認会計士・監査審査会の取組みについて……………3344(1/29)
公認会計士・監査審査会 事務局長 松尾 元信
- ・不正リスクへの対応……………3345(2/5)
株式会社エスプラス代表取締役
公認会計士・公認不正検査士 辻 さちえ
- ・「独立性に関する指針」等の改正に関する公開草案の解説 ～パートナー・ローテーション等～……………3354(4/9)
新日本有限責任監査法人 志村 さやか

✳️会社法✳️

- ・会社法制に関する審議動向と今後の展望……………3343(1/22)
法務省 民事局付 福永 宏
- ・会社法制（企業統治等関係）の見直しに関する中間試案の概要について……………3353(4/2)
法務省 民事局参事官 竹林 俊憲
民事局付 福永 宏
民事局付 邊 英基
民事局付 青野 雅朗
民事局付 坂本 佳隆
- ・平成30年6月総会想定問答Q&A……………3357(5/7)
弁護士 中村 直人
弁護士 後藤 晃輔
- ・会社法施行規則及び会社計算規則の一部を改正する省令（平成30年法務省令第5号）
の解説……………3358(5/14)
法務省 民事局付 福永 宏
民事局付 邊 英基
民事局付 青野 雅朗
民事局付 坂本 佳隆
民事局調査員 飯嶋 めぐみ

✳️金融商品取引法✳️

- ・ICOとその法規制について……………3343(1/22)
弁護士 安部 健介
弁護士 石橋 誠之

✳️コラム・書評等✳️

■私の会計史

- theme13 最後の経理部勤務（その2）……………3341(1/8)
- theme14 最後の経理部勤務（その3）……………3344(1/29)
- theme15 経理マン30年の総括と若い人へのメッセージ……………3346(2/12)
- theme16 監査役時代（1）－情報システム会社の業務監査－……………3349(3/5)
- theme17 監査役時代（2）－会計監査における監査役の役割－……………3351(3/19)
- theme18（最終回） 監査役時代（3）－監査役は機能しているか－……………3352(3/26)
藤田 敬司

■ ハーフタイム

ウーバーはエージェントかプリンシパルか	3341(1/8)
原価か価値か	3346(2/12)
モリエール『病は気から』にみる笑いの哲学	3349(3/5)
デジタルマネーの便利さと課題	3351(3/19)
財政健全化への遠い道のり	3352(3/26)
「経済人」に代わるものは「直観的判断力」	3357(5/7)
独裁と自国第一主義の資本主義	3359(5/21)
マーク・トウェインの人間機械論と文明論	3361(6/4)

■ 書評

町田 祥弘 編著『監査品質の指標 (AQI)』	3348(2/26)	金融庁 総務企画局 審議官 古澤 知之
藤沼 亜起 編『藤沼塾講演録 新時代を切り拓く 会計プロフェッション』	3350(3/12)	日本公認会計士協会 元会長 増田 宏一
岩田 悦之・平井 裕久 著／ZECOOパートナーズ (株) 編『「見積る」「測る」将来会計 の実務』	3353(4/2)	仰星監査法人 金子 彰良
八田 進二 著『会計。道草・寄り道・回り道』	3357(5/7)	公認会計士 剣持 俊夫
町田 祥弘 著『監査の品質－日本の現状と新たな規制』	3362(6/11)	早稲田大学大学院 経営管理研究科 教授 小宮山 賢
西川 郁生 著『会計基準の考え方 学生と語る23日』	3363(6/18)	公認会計士 樋口 尚文

■ 年頭所感

・税務研究会 代表取締役社長 山根 毅	3341(1/8)
・公益財団法人 財務会計基準機構 理事長 釜 和明	3341(1/8)
・日本公認会計士協会 会長 関根 愛子	3341(1/8)
・公益財団法人 日本監査役協会 会長 岡田 譲治	3341(1/8)
・日本税理士会連合会 会長 神津 信一	3342(1/15)
・公益財団法人 全国法人会総連合 会長 小林 栄三	3342(1/15)
・株式会社日本取引所グループ 取締役兼代表執行役グループCEO 清田 瞭	3343(1/22)
・国際会計基準審議会 (IASB) 議長 ハンス・フーガーホースト	3343(1/22)
・証券取引等監視委員会 委員長 長谷川 充弘	3344(1/29)
・一般社団法人 日本経済団体連合会 常務理事 井上 隆	3344(1/29)

■その他

- ・20年後の「経理・財務」を考える若手経理社員育成プロジェクト「経面塾」第4期生
報告会……………3341(1/8)
オムロン株式会社 溝田 由美子
ニッセン・クレジットサービス株式会社 大月 寿将
ハウス食品グループ本社株式会社 西海 敦
株式会社島津ビジネスシステムズ 長谷川 祐史
株式会社村田製作所 牧野 徹
旭硝子株式会社 柴田 達郎
- ・「第9回プロネクサス懸賞論文」の受賞作品決定……………3347(2/19)

✳️インタビュー・座談会等✳️

■インタビュー

- ・佐川 宣寿 国税庁長官 税務行政の展望を聞く……………3341(1/8)
国税庁 長官 佐川 宣寿
- ・監査の信頼性向上のために～「監査報告書の透明化」や「会計不正と監査」の観点から
……………3344(1/29)
甲南大学 共通教育センター 所長 伊豫田 隆俊
- ・早稲田大学大学院会計研究科(WGSA)のアクチュアリー・プログラム発進……………3348(2/26)
早稲田大学大学院 会計研究科 教授 清水 孝
- ・期末監査期間等に関する実態報告書の公表について……………3355(4/16)
日本公認会計士協会 常務理事 手塚 正彦
- ・中村直人弁護士に聞く 株主総会の実質化の傾向と今年の株主総会について……………3357(5/7)
弁護士 中村 直人
- ・米国と日本の監査について……………3359(5/21)
PwCあらた有限責任監査法人 石橋 武昭
- ・監査基準の改訂 公開草案の公表にあたって……………3360(5/28)
甲南大学 共通教育センター 所長 伊豫田 隆俊

■わたしの働き方～独立公認会計士インタビュー～

- Vol. 6 税理士法人タックス・アイズ パートナー 高橋 知寿……………3345(2/5)
- Vol. 7 前田順一郎公認会計士事務所 前田 順一郎……………3358(5/14)

■ 座談会

- ・ 組織内会計士が語る会計不正と監査対応<前編>……………3360(5/28)
- ・ 組織内会計士が語る会計不正と監査対応<後編>……………3361(6/4)

株式会社サンウッド 取締役管理本部長 澤田 正憲

日本通運株式会社 財務部連結担当課長 瀬戸 学

日清食品ホールディングス株式会社 財務経理部主任 照田 晋也

日本公認会計士協会 常務理事 増田 明彦

- ・ アナリストの仕事と役割 有価証券報告書の使い方……………3362(6/11)

SMBC日興証券株式会社 株式調査部シニアアナリスト 大瀧 晃栄

アムンディ・ジャパン株式会社 ディレクター 鎌田 博光

三井住友アセットマネジメント株式会社

企業調査グループ スチュワードシップ推進室長 齊藤 太

株式会社野村総合研究所 上級研究員 三井 千絵

■ 対談

- 監査法人の果たすべき役割と課題について考える……………3356(4/23)

日本取引所自主規制法人 理事長 佐藤 隆文

大原大学院大学教授・青山学院大学名誉教授 八田 進二

資料

- ・ 一体的開示をより行いやすくするための環境整備に向けた対応……………3343(1/22)
- ・ 会社法制（企業統治等関係）の見直しに関する中間試案……………3349(3/5)
- ・ 監査基準の改訂について（公開草案）……………3360(5/28)